

【いこい会のご案内】

（田代住民福祉推進協議会・民生委員）

第一四五回「いこい会」を来る三月四日（木）十一時から、ルブラ王山にて開催いたします。

今回のアトラクションは「サクソフオン四重奏」です。開催には、新型コロナウイルス感染症予防対策を、充分に行って皆様をお迎えいたします。今回も会食ができませんので、お弁当をお持ち帰りして頂く予定です。

お楽しみくじ引きも、ご用意しております。参加対象は民生委員が訪問している六十五歳以上の一人暮らしの方です。

会費は七百円です。今年も民生委員活動にご理解とご協力を宜しく願っています。

「粗大ごみ受付センター」での

収集申込受付状況等について

（千種環境事業所）

一 受付状況

新型コロナウイルス感染症拡大に合わせるように、粗大ごみの収集申込件数の増加がみられるようになりました。自宅で過ごす時間が増え、家財の整理される方が多くいる為と、推測しております。

特に、四月末ごろからは申込が大幅に増加し、受付センターへの電話がつながりにくい状況が断続的に発生しており、市民の皆様にご迷惑をおかけすることとなりました。深くお詫び申しあげます。

どうしてもつながらない場合は、お住いの地域の粗大ごみ収集日の一週前当日に環境事務所までご連絡いただければ、受付させていただきますのでよろしく願っています。

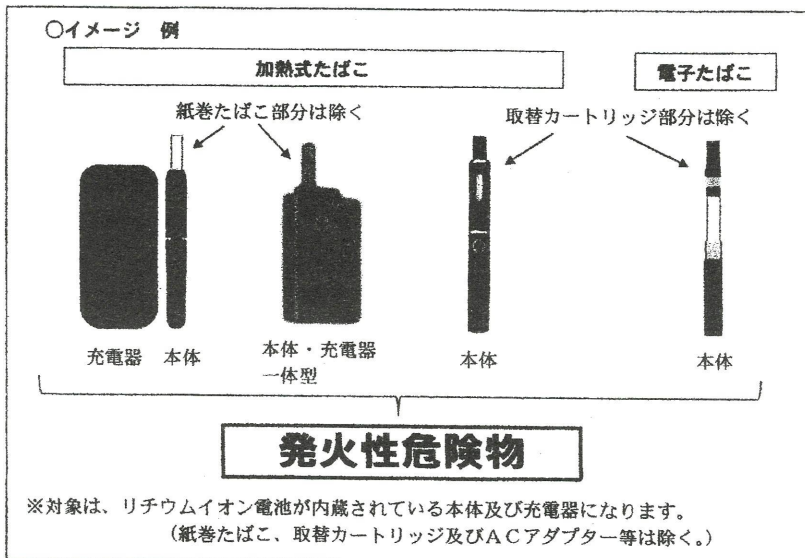
二 対策等

① 市公式ウェブサイトでの情報提供（四月二十一日以降実施）

申込数が多く電話がつながりにくくなっている事の情報発信並びにインターネット申込を活用頂くよう案内しています。

加熱式たばこ及び電子たばこの取り扱いについて

加熱式たばこ及び電子たばこの取り扱いについて、加熱式たばこ及び電子たばこは、近年、流通量が増えております。リチウムイオン電池が内蔵されている為、廃棄物として出された場合、ごみ収集車の火災の原因の一つになっております。発火性危険物へ品目を追加して、火災件数を減らして行きます。（千種環境事業所）



② 受付センターオペレーター増員（六月以降実施）

オペレーターを可能な限り増員し、概ね二十名を超える人数で対応してまいります。

③ インターネットの利便性の向上

・ 申込できる品目の拡大
・ インターネットからお申込みできる品目を順次拡大させていきます。（八月に百三十九品目から百八十品目に四十一品目増加、次回三月にも増加予定）
・ 品目の増加・減少への対応（三月に開始予定）
・ インターネット上で変更手続きが出来る様に変更します。

家庭・地域の防火

～重点目標のポイント～

<火災による死者をなくすための推進>

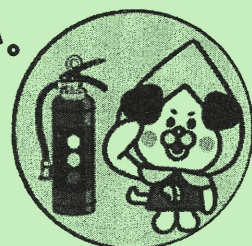
こんろ火災の事例と対策

火災事例－台所で揚げ物の途中に電話があり離れたところ、火を消したつもりが、消していなかったため、鍋から炎が上がっていた。

対策－①火をつけたまま、その場から離れない。

②コンロの周囲に燃えやすい物を置かない。

③こんろやグリルを定期的に清掃する。



住宅用火災警報器の設置及び維持管理

- ・住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ・住宅用火災警報器の定期的な点検と機器（電池）交換をしましょう。
- ・設置して10年が取替えの目安です。
→10年を目安に機器ごと交換することを推奨しています。



令和 3 年 2 月

関 係 各 位

千 種 消 防 署 長

春の火災予防運動の実施について（お願い）

千種区では、下記のとおり「春の火災予防運動」を実施いたします。
火災による死者をなくすため、火災の発生を知らせる住宅用火災警報器の設置維持管理の徹底などの火災予防対策の推進を図ってまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 1 実施期間
令和 3 年 3 月 1 日（月）～3 月 7 日（日）までの 7 日間
- 2 重点目標
火災による死者をなくすための対策の推進
 - ・ こんろ火災を発生させないための対策の徹底
 - ・ 住宅用火災警報器の設置及び維持管理等の徹底
- 3 推進機関
名古屋市消防局、千種消防署、千種区消防団連合会
- 4 協力団体（順不同）
千種区内各学区防災安心まちづくり委員会、千種区消防協力会、
千種区防火管理者協議会、千種区危険物安全協会
- 5 2020 年度全国統一防火標語
『その火事を 防ぐあなたに 金メダル』

（連絡先）

千種消防署 予防課

TEL 7 6 4 - 0 1 1 9

FAX 7 5 2 - 1 1 1 9